

1) 3つのテーマ

おはようございます。2学期のスタートに当たり、今日またこうして体育館に生徒・教職員の皆さんと集まって始業式ができること、うれしく思っています。気持ちを新たに、またサクラでの学校生活を始めましょう。

今日は、3つのこととお話しします。自然災害、文化祭、相談、の3つのテーマでお話しします。

2) 今日のテーマ1「自然災害と高校生」

まずは自然災害についてです。先ほど避難訓練を終えたところですが、今年の夏は、熊本での地震、千葉の大雨、そして先日は夜中に東京でも震度4の地震がありました。さらには海外では大洪水も起こり、例年以上に自然災害が多く感じられた夏でした。

皆さんは、高校生としてこれらの災害をどう受け止めていますか？高校野球、夏の甲子園では、選手宣誓で、みなさんと同年代の高校生が自分の打ち込んでいる野球と自然災害を関連付けて考えていたのでここで紹介します。

皆さんの同年代、そして同じ東京の、西東京代表の高校生、初出場の八王子実践高校の主将が選手宣誓でこんな話をしていました。

私たちは、全ての方々に感謝を抱き、戦っていきます。

人生には、幾多の困難が待ち受けています。

人々は、明日へ踏みだそうと歩みを進める度に、自然は何度も、何度も大きな試練を与えてきます。

しかし、困難は下を向く要因ではなく、前を向き、仲間とともに支え合い、道を切り開く大きな原動力である。私たちはそう信じています。

今、野球ができることは決して当たり前ではありません。だからこそ、高校球児はいい顔をして、野球をしよう。

いい顔の概念は状況によって変わります。戦いに身を投じている時の、緊張した顔。勝負に敗れ、涙をグッところえる顔。感謝の気持ちにあふれた満面の笑顔。

いい顔で日々を過ごすことは、周りの方々に元気や希望を与えます。

移りゆくこの時代に、選手が、高校球児が、大きな戦いを頑張るためには、27個の最後のアウトを、全員が頑張って、つかみとることだと思います。

この聖地甲子園で、野球ができることへの感謝を胸に、多くの人々に感動や勇気を与えられるよう、全力疾走で駆け抜け、プレーすることを誓います。

今読み上げましたが、皆さんはこの選手宣誓を聞いてどう感じたでしょうか。皆さんも、2学期、野球でなくても「いい顔」をして過ごしてください。そして誰かの心の支えになってほしいと思います。

3) 今日のテーマ2「文化祭のスローガン～桜覇革命～」

さて、次に文化祭についてお話しします。今回の文化祭のスローガンは覚えていますか？「桜覇革命」と書いて「レボリューション」です。その「桜覇革命（レボリューション）」に込められた意味は、「大泉桜に革命を起こすほどの楽しさを！」という意味だそうです。この夏休み期間中も、各団体で文化祭の準備が進められました。当日まで2週間を切りましたが、文化祭の当日、どんなレボリューションが起きるのか、楽しみにしています。

ところで、1学期には体育祭がありました。先日私は久しぶりに体育祭後に皆さんに取ったアンケートを読み返しました。「楽しかった」といった感想よりも、「来年はテントの設営をこうしたほうがいい」とか、「事前練習はこうしたほうがいい」などのように、改善点を冷静に指摘する意見が多かったように思います。それは単に不満をぶつけるのではなく、今年の体育祭は今年の体育祭で楽しみながらも、よりよい体育祭を作っていこうという気持ちの表れだと私は読み取りました。ぜひ、文化祭も、去年よりもよりよいものを、体育祭の反省も生かしながら作り上げてほしいと思います。

自分個人の文化祭の取組の中で、「これはよくなった、改善できた、自分もよくやった、成長できた」と思えることがあれば、それもレボリューションだと私は思います。学校全体でも、クラスや部活動の団体でも、そして自分の中でも、何かが変わる、何かがよくなる、そんなレボリューションが起こることを期待しています。

4) テーマ3「相談」

そして最後に相談についてです。今回も、不安や悩みを話してみよう、という話をします。8月25日に私から Classi で全生徒に「不安な時、悩みがある時、話してみてください」という文部科学大臣のメッセージと、「夏休みが終わってほしくない時に見る動画」についてお伝えしました。まだ「見ました」を押していない人は、ぜひ読んで「見ました」を押してください。

そして今回も私が皆さんに伝えたいのは「つらくなったら、大人を頼っていいんだよ」ということです。校長室でも私が待っています。つらい気持ちをすこしでも軽くして、先ほどの高校野球の選手宣誓でも言いましたが、「いい顔をして」2学期のスタートが切れたらいいな、と思っています。

では、以上で私の話を終わります。